

1. (1) $\mathbf{u} = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}, \mathbf{v} = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ -1 \end{pmatrix}, \mathbf{w} = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ -3 \end{pmatrix}$ に対し, $\mathbf{u} \times (\mathbf{v} \times \mathbf{w}), \mathbf{v} \times (\mathbf{w} \times \mathbf{u}), \mathbf{w} \times (\mathbf{u} \times \mathbf{v})$ を計算せよ .
 (2) (1) の $\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w}$ に対し, $(\mathbf{u} \times \mathbf{v}) \times \mathbf{w} \neq \mathbf{u} \times (\mathbf{v} \times \mathbf{w})$ であることを示せ .
2. $\mathbf{u}_1, \dots, \mathbf{u}_k$ を \mathbb{R}^n のベクトルとする .
 (1) $\mathbf{u}_1, \dots, \mathbf{u}_k$ が一次独立であることの定義を述べよ . また, $\mathbf{u}_1, \dots, \mathbf{u}_k$ が一次従属であることの定義を述べよ .
 (2) $\mathbf{u}_1, \dots, \mathbf{u}_k$ が一次独立であるとき, $i = 1, \dots, k$ に対し $\mathbf{u}_i \neq \mathbf{0}$ であることを示せ .
3. \mathbf{a}, \mathbf{u} などは全て \mathbb{R}^3 のベクトルとする . 以下を示せ .
 (1) $\mathbf{v} \times \mathbf{u} = -\mathbf{u} \times \mathbf{v}$. また, $\mathbf{u} \times \mathbf{v} = \mathbf{0} \iff \mathbf{u}$ と \mathbf{v} が一次従属
 (2) $(\mathbf{u} \times \mathbf{v}) \cdot \mathbf{u} = 0, (\mathbf{u} \times \mathbf{v}) \cdot \mathbf{v} = 0$
 (3) $\mathbf{u} \times (\mathbf{v} \times \mathbf{w}) = (\mathbf{w} \cdot \mathbf{u})\mathbf{v} - (\mathbf{u} \cdot \mathbf{v})\mathbf{w}$
 (4) $\mathbf{u} \times (\mathbf{v} \times \mathbf{w}) + \mathbf{v} \times (\mathbf{w} \times \mathbf{u}) + \mathbf{w} \times (\mathbf{u} \times \mathbf{v}) = \mathbf{0}$ (ヒント : (3) を使う)
 (5) $\det(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w}) = (\mathbf{u} \times \mathbf{v}) \cdot \mathbf{w}$
 (6) $(\mathbf{u} \times \mathbf{v}) \cdot \mathbf{w} = (\mathbf{v} \times \mathbf{w}) \cdot \mathbf{u} = (\mathbf{w} \times \mathbf{u}) \cdot \mathbf{v}$ (ヒント : (5) を使う)
 (7) $(\mathbf{a} \times \mathbf{b}) \cdot (\mathbf{c} \times \mathbf{d}) = (\mathbf{b} \times (\mathbf{c} \times \mathbf{d})) \cdot \mathbf{a}$ (ヒント : (6) を使う)
4. $\mathbf{u} = \begin{pmatrix} u_1 \\ u_2 \end{pmatrix}, \mathbf{v} = \begin{pmatrix} v_1 \\ v_2 \end{pmatrix}$ を \mathbb{R}^2 の一次独立なベクトルとする . これらを横に並べて得られる 2×2 行列を $A := \begin{pmatrix} \mathbf{u} & \mathbf{v} \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} u_1 & v_1 \\ u_2 & v_2 \end{pmatrix}$ とおく . \mathbf{u}, \mathbf{v} を二辺とする平行四辺形の面積は $|\det A|$ に等しいことを示せ . $\det A > 0$ になるときと $\det A < 0$ になるときの違いは何か ?
5. $\mathbf{u}, \mathbf{v} \in \mathbb{R}^3$ が一次独立であるとき, $(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{u} \times \mathbf{v})$ が右手系をなすことを, 以下の手順で示せ (絵を描きながら考えよ) .
 (1) $\mathbf{a} = \begin{pmatrix} a_1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \mathbf{b} = \begin{pmatrix} b_1 \\ b_2 \\ 0 \end{pmatrix}, \mathbf{c} = \begin{pmatrix} c_1 \\ c_2 \\ c_3 \end{pmatrix}$ (ただし $a_1, b_2 > 0, c_3 \neq 0$ とする) の形のベクトルを考える .

$$(\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}) \text{ が右手系をなす} \iff c_3 > 0$$

を, 絵を描いて確かめよ .

- (2) $(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w})$ が右手系をなすことと, これらを原点の周りに一斉に回転させて (1) の形の $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$ ($a_1 > 0, b_2 > 0, c_3 > 0$) に重ねられることは同値であることがわかる . 一方「原点の周りに回転させる」とは, $\det P = 1$ であるような直交行列 P を掛けることで実現される . 以上のことから次を示せ :

$$(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w}) \text{ が右手系をなす} \iff \det(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w}) > 0$$

- (3) 問題 3. (5) で $\mathbf{w} = \mathbf{u} \times \mathbf{v}$ とおくことにより, $(\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{u} \times \mathbf{v})$ が右手系をなすことを示せ .

6. $\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w} \in \mathbb{R}^n$ に対し, 三角不等式

$$\|\mathbf{u} - \mathbf{w}\| \leq \|\mathbf{u} - \mathbf{v}\| + \|\mathbf{v} - \mathbf{w}\|$$

を証明せよ . (ヒント : Cauchy-Schwarz の不等式より $(\mathbf{u} - \mathbf{v}) \cdot (\mathbf{v} - \mathbf{w}) \leq \|\mathbf{u} - \mathbf{v}\| \|\mathbf{v} - \mathbf{w}\|$ であることを使う)

7. 講義で証明を省略した補題 1, 3 を証明せよ .

(提出の必要はありません)

注意 . 深谷先生の教科書では, ベクトルの長さを $\|\mathbf{u}\|$ と表しています . この講義では $|\mathbf{u}|$ と書いています . どちらを使っても構いません .

幾何入門レポート問題 1 (2016 年 4 月 8 日)

担当：境 圭一

a, u などは全て \mathbb{R}^3 のベクトルとする．以下を示せ．

- (i) $(a \times b) \cdot (c \times d) = (a \cdot c)(b \cdot d) - (a \cdot d)(b \cdot c)$ (ヒント：4/8 の問題 3.(7) に (3) を代入する)
- (ii) u と v のなす角を θ とするとき, $|u \times v| = |u||v| \sin \theta$ (ヒント：(i) で $a = c = u, b = d = v$ とおき, $u \cdot v = |u||v| \cos \theta$ を使う)

(4/15 の 3 限開始時まで提出してください)

http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/16_geometry/16_geometry.html